

# 月間マーケティングレポート

---

ういずデザイン

対象期間	2026年6月 (2026-06-01 ~ 2026-06-30)
------	-----------------------------------

前月比較	2026年5月
------	---------

前年比較	2025年6月
------	---------

作成日	2026-07-02 11:38
-----	------------------

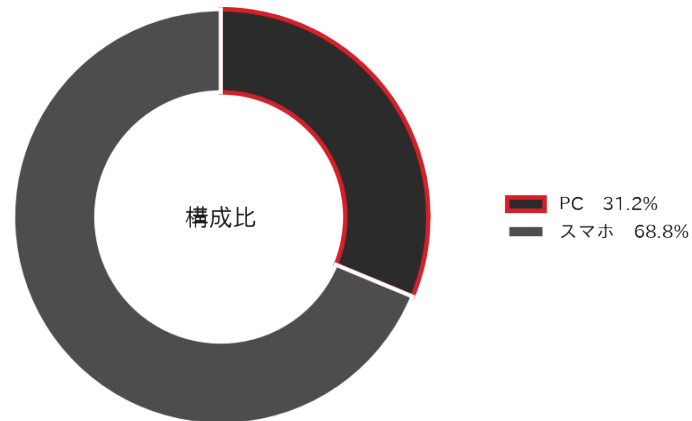
データ元	Google Analytics 4 / Search Console / Microsoft Clarity
------	---

集計単位	デバイス別 (PC・スマホ)
------	----------------

## 01 デバイス別 訪問概要

実際にサイトが見られた回数（訪問＝セッション）を、デバイス別に集計しています（検索結果での表示回数ではありません）。

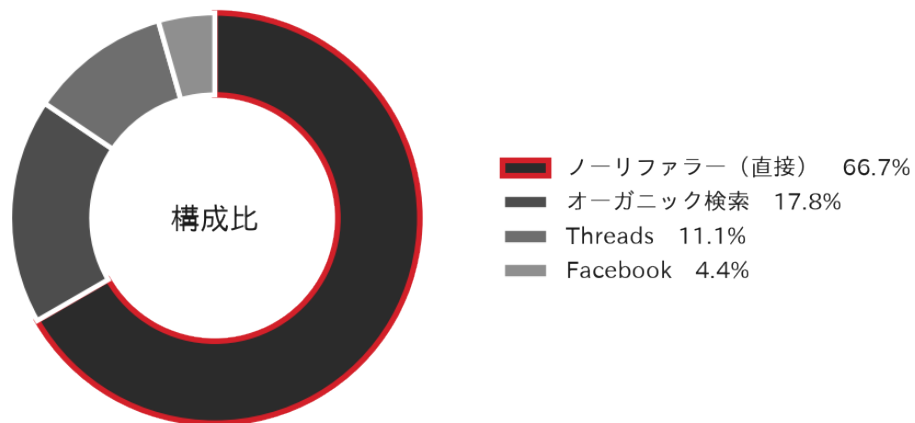
デバイス	訪問(セッション)	ユーザー	PV	構成比	前月比 (2026年5月)	前年比 (2025年6月)
PC	45	25	92	31.2%	▲80.0%	▼23.7%
スマホ	99	78	151	68.8%	▲296.0%	▲115.2%



## 02 PC 流入元の順位・割合・前月比・前年比

PCからの流入元をセッション数順にランキング。前月比・前年比を併記（±20%以上を赤で強調。ソーシャルはSNS別に表示）。

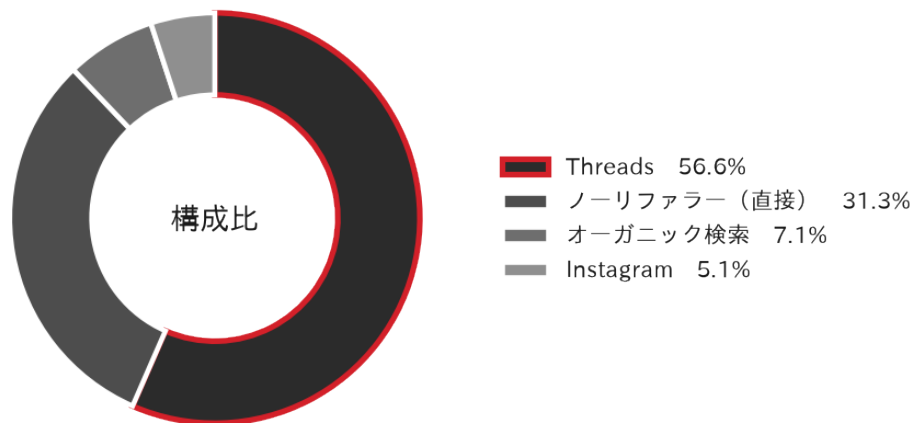
順位	流入元	セッション	構成比	前月比 (2026年5月)	前年比 (2025年6月)
1	ノーリファラー（直接）	30	66.7%	▲200.0%	▼40.0%
2	オーガニック検索	8	17.8%	▼20.0%	▲300.0%
3	Threads	5	11.1%	▲150.0%	-
4	Facebook	2	4.4%	-	▲0.0%



### 03 スマホ 流入元の順位・割合・前月比・前年比

スマホからの流入元をセッション数順にランキング。前月比・前年比を併記（±20%以上を赤で強調。ソーシャルはSNS別に表示）。

順位	流入元	セッション	構成比	前月比 (2026年5月)	前年比 (2025年6月)
1	Threads	56	56.6%	▲600.0%	-
2	ノーリファラー（直接）	31	31.3%	▲181.8%	▲29.2%
3	オーガニック検索	7	7.1%	▲133.3%	▼58.8%
4	Instagram	5	5.1%	-	▲400.0%



## 04 検索キーワード 上位5（自然検索）

Google検索で表示・クリックされた検索キーワードの上位5件です（Search Consoleより）。「表示回数」は検索結果に出た回数、「掲載順位」は平均の表示順位（小さいほど上位）。

順位	検索キーワード	表示回数	クリック	CTR	平均掲載順位
1	excel 教室 オンライン	1	0	0.0%	46.0位
2	with design	1	0	0.0%	13.0位
3	エクセル 教室 無料	2	0	0.0%	42.5位

## 05 PC よく見られるページとAI分析

閲覧数の多いページ順に、AIによる改善コメントを付記しています。

※ PV（ページビュー）＝ そのページが表示された回数。数字が大きいほどよく見られています。

### 1 トップページ

42 PV

/

**AI分析** PC版トップページはPV42で基幹ページながら、スクロール到達率27.6%と低く、ユーザーが上部で離脱している傾向が見られます。主要サービスやCTAを上部に集約し、視認性を高めることで初期エンゲージメント向上が期待できます。

### 2 WEB制作

15 PV

/flowwebsite/

**AI分析** WEB制作ページ（PC版）はPV15で潜在ニーズがあるものの、スクロール到達率20.4%と極めて低く、サービス内容が十分に伝わっていない可能性があります。導入部の価値提案を簡潔に強化し、重要な事例やメリットを上部へ配置する見直しをお勧めします。

### 3 お問い合わせ

11 PV

/contact/

**AI分析** お問い合わせページ（PC版）はスクロール到達率45.3%で、フォーム送信への心理的障壁がある可能性があります。フォーム項目の簡素化やセキュリティ表示の強化により、コンバージョン率向上につながると考えられます。

### 4 スポット事務

8 PV

/flowspot/

**AI分析** スポット事務ページ（PC版）はPV8、スクロール到達率22.6%と低迷しており、認知度・アクセス共に課題があります。スマホユーザー向けのページ最適化と併せて、PC版でも上部に料金や特徴を明示する改善が有効と思われる。

### 5 講師

6 PV

/flowcoach/

**AI分析** 講師ページ（PC版）はPV6、スクロール到達率8%と極めて低く、ページ自体への関心が限定的です。現在の情報設計の必要性を検証し、不要であれば他ページへのリンク削除、継続であればビジュアル・テキストの大幅刷新を検討してください。

### 6 お知らせ

5 PV

/news/

**AI分析** お知らせページ（PC版）はPV5と少量ですが、スクロール到達率36%であり、更新頻度や記事の関連性向上で継続訪問を促せる可能性があります。サイト内周知強化やニュースレター導入により、定期的な流入確保を目指してはいかがでしょうか。

## 06 スマホ よく見られるページとAI分析

閲覧数の多いページ順に、AIによる改善コメントを付記しています。

※ PV（ページビュー）＝ そのページが表示された回数。数字が大きいほどよく見られています。

### 1 トップページ

112 PV

/

**AI分析** スマホ版トップページはPV112、スクロール到達率67.7%と良好で、ユーザーの関心が高くモバイル最適化が機能しています。このエンゲージメントを生かし、下部へのCV導線（問い合わせボタン・サービス詳細リンク）をさらに強化すれば、コンバージョン増加が見込めます。

### 2 お問い合わせ

13 PV

/contact/

**AI分析** スマホ版お問い合わせページはPV13、スクロール到達率47%と、フォーム完了前の離脱が生じている状態です。入力項目の最小化やプログレスバー表示、エラーメッセージの改善などにより、離脱率低下を期待できます。

### 3 お知らせ

7 PV

/news/

**AI分析** スマホ版お知らせページはPV7と少量でスクロール到達率が計測されていません。ページの必要性や更新体制を検証し、今後の情報発信チャンネル（SNS・ニュースレター等）の活用も併せて検討することをお勧めします。

### 4 WEB制作

6 PV

/flowwebsite/

**AI分析** スマホ版WEB制作ページはPV6と限定的ながら、スクロール到達率85%と非常に高く、コンテンツ品質が優れていることを示しています。このページへの流入増加に注力（SEO強化・SNS活用）することで、高い質のリード獲得につながる可能性があります。

### 5 オンデマンド

5 PV

/ondemand/

**AI分析** スマホ版オンデマンドページはPV5と少量でスクロール到達率が計測されていません。新規サービスの場合は認知向上が重要です。トップページやお知らせからの導線強化、またはサービス説明の充実により、アクセス・理解度向上を図っててください。

### 6 講師

4 PV

/flowcoach/

**AI分析** スマホ版講師ページはPV4と限定的ですが、スクロール到達率72%と高く、訪問者の関心が集中しています。PV増加のため、講師情報に関する検索キーワード対策やSNS・他ページからの導線最適化を優先課題とすることをお勧めします。

## 07 PC（＋タブレット） スクロール到達率（PC上位ページ）

PC利用者が各ページを「どこまでスクロールして見たか」を、実際の画面に重ねて表示します（赤い上部＝よく見られる／青い下部＝見られにくい／白線＝平均到達位置）。数値は Microsoft Clarity より。

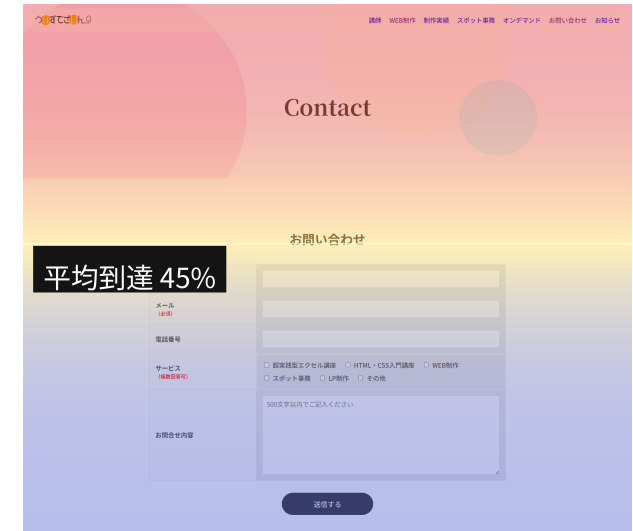
1位 トップページ（到達28%・月次）



2位 WEB制作（到達20%・月次）



3位 お問い合わせ（到達45%・月次）

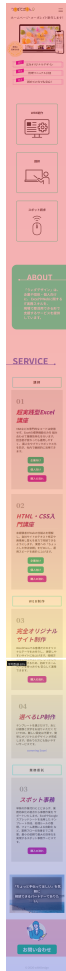


※ PCの全画面スクショを、このお客様の heatmaps フォルダに pc\_（ページ名）.png の名前で保存すると、スクロール到達率が自動で重なります（正確なファイル名は「撮影リスト」を参照）。

## 08 スマホ スクロール到達率（スマホ上位ページ）

スマホ利用者が各ページを「どこまでスクロールして見たか」を、実際の画面に重ねて表示します（赤い上部=よく見られる／青い下部=見られにくい／白線=平均到達位置）。数値は Microsoft Clarity より。

1位 トップページ（到達68%・月次）



2位 お問い合わせ（到達47%・月次）



3位 アクセスはありませんでした



※ スマホの全画面スクショを、このお客様の heatmaps フォルダに **sp\_ (ページ名) .png** の名前で保存すると、スクロール到達率が自動で重なります（正確なファイル名は「撮影リスト」を参照）。